

テリハノイバラ

【 *Rosa luciae* 】

科名 バラ科

属名 バラ属

薬効・用途

果実（営実 エイジツ）を瀉下、利尿、解毒薬とする。便秘、浮腫などに用いられる。用量が過ぎると激しい下痢を起こすので注意が必要である。



・花期：5～6月

備考

落葉蔓性低木。本州～九州、台湾、朝鮮、中国に分布する。和名は、葉がかたく光沢があることに由来する。「ノイバラ」との違いは、名前にもあるように本種の葉が両面ともに無毛で、表面に光沢がある。また、別名のように立ち上がらず、匍匐すること。両性花。